

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩 2022年度通常総会 報告

日時:2022年5月28日(土) 14時から15時まで

会場:調布市たづくり1001学習室

司会:中川恭一(事務局)

1 理事長挨拶

新型コロナウイルスの感染予防対策として2年続けて書面表決票での意思表示をお願いしたが、今年度は議案をお届けするとともにZoomでの意見交換会を開催し、可能な方には出席していただけるよう感染予防対策をとりながら会場確保も行った。本日は、ご出席の方々にもできるだけご意見をいただき、しっかり意見交換をしたと思う。

2 総会成立(定足数)の確認

正会員総数:82(個人80名、団体2団体)。

定款第26条により、定足数(正会員総数×1÷2)は、41。

出席者11、書面表決出席者54、合計65で定足数を満たしており、総会は成立。

3 議長の選出

座間直壯氏を選出。

4 書記の選出

議長の指名により、書記には雨谷逸枝氏を選出。

5 議事

(1)第一号議案 2021年度事業報告承認について

説明(堀 渡 事務局長、中川理事補足)

- ・新型コロナウィルスの蔓延により、東京都市町村立図書館長協議会(以下、「館長会」と略)も対面での会議ができない状態が続いており、2021年度も直接働きかけをするという活動が難しかった。
- ・システム開発をしてきたTAMALASの一括処理システムの利用は思ったほど広がっていないが、府中市で自動出納書庫に収蔵している53万点の全点検という大規模な実証利用があった。この経験は館長会でも研修に利用しており、今後の利用増を期待したい。
- ・多摩地域の図書館職員を対象に、(株)カーリルの協力をいただきながらZoomを利用した多摩デポ実践講座を2回開催し、多くの現職者の参加を得られた。見学会等、通常の講座の開催はできなかった。
- ・書誌データにISBNを入れていないたましん歴史資料室の所蔵資料に、自動でISBNを付与するという研究は一区切りつけることができ、TAMALASでも国立国会図書館同様に一括検索対象館に加えた。この研究については、雑誌で発表の予定になっている。引き続き、行政資料などISBNがついていない資料の同定が可能になるシステムの構築について研究を進めている。

質疑 なし

採決 表決票を含め満場一致で承認

(2)第二号議案 2021年度決算報告及び監査報告承認について

説明(田中ヒロ 会計)

- ・総会議案書に会計関係の議案の説明資料をつけたので、内容的にはお伝えできているかと思う。
- ・会員の協力があつた、会費の納入率が大変高く感謝している。寄付金は、2020年度にあったような大口のものがなかったため、前年度より少なくなっている。リアルな講座を開催しなかったため、参加費の収

入がなかった。

- ・リアルな理事会や事務局会議は開かなかったが、Zoomの利用料を会議費に入れている。
- ・法人税は、法人住民税として調布市に5万円・東京都に2万円を納付している。
- ・財産が200万円以上と多くあるように見えるが、その大半はブックレットの在庫。

監査報告(山崎明子 監事)

5月6日に2021年度分の会計監査を実施した。いずれも適法かつ妥当であったことを報告する。

質疑 なし

採決 表決票を含め満場一致で承認

(3) 第三号議案 2022年度事業計画決定について

説明(堀 渡 事務局長、中川理事補足)

- ・本会会員には多摩地域に図書館が続々と設置された1970～1980年代に図書館との関りを持った方が多く、積極的に除籍を行わねば新たな収集・蔵書構成ができない事態に違和感を抱えている。活動を始めて10年以上になるが、リアルな共同保存図書館は実現に至っていない。新年度も引き続き、館長会や都立図書館に働きかけを進め、新しい可能性を探っていきたい。国立国会図書館の未所蔵資料収集強化策や「デジタル化資料送信サービス」にも注目していきたい。
- ・今年度の総会記念講演は、「たましん歴史資料室の地域資料とデジタルアーカイブについて」の講演を計画しており、後日、配信による公開を予定している。
- ・ISBN未付与の資料も確実かつ統合的に検索できる「多摩デポ統合検索システム」の公開を目指した研究を進める。
- ・現役世代の日常業務に役立つ実践講座を引き続き企画・開催していく(既に、第1回を5月10日に開催)。
- ・Zoomを利用した会員同士の意見交換会を何回か開催する。
- ・全国公共図書館協議会の『公共図書館の蔵書構成・管理に関する実態調査報告書』で県域での共同保存を行っているという各県の実態調査(保存期間、参加自治体数 etc.)を行いたい。

質疑 なし

採決 表決票を含め満場一致で承認

(4) 第四号議案 2022年度活動予算決定について

説明(田中ヒロ 会計)

- ・多摩デポ実践講座で現役職員へのアピールをしていることから、会員・寄付増を期待した案を作成している。なんとか赤字にしない予算案にした。
- ・ブックレット1冊発行、リアルなデポ講座の開催を予定して経費を計上した。

質疑 なし

採決 表決票を含め満場一致で承認

6 議長及び書記の解任

7 理事長挨拶・閉会

皆様のご協力をいただき、全ての議事を修了し、案に賛同いただいたので、この議案に添って活動を進めていく。

なお、本日の議事録署名人を中川恭一氏と蓑田明子氏にお願いすることをご了承ください。

以上